

はじめに

東海大学医療技術短期大学は、東海大学医学部の開学及び医学部付属病院(伊勢原)の開設と同時期の1974年4月1日に東海大学湘南キャンパスに開設され、2016年度で43年目を迎えました。卒業生も2015年3月で約4,700名を超える歴史を刻むこととなりました。

開設以来、第一看護学科(3年課程)と第二看護学科(2年課程)の二学科で看護師の養成をしてきましたが、准看護師養成状況の変化に伴い第二看護学科は2005年3月に廃止しました。その後は第一看護学科を改め、「看護学科」として教育を進めてきました。

医療、看護及び福祉の連携によって社会に貢献する“かなめ”である看護職は、専門技術の確実な修得とともに、効果的に実践する能力が要求されます。本学では、健全な社会の構築に貢献し、深い人間愛と生命の尊厳に基づく人間尊重を貫く専門職としての看護師の育成に全力を傾けています。また、国際性と広い人間的視野を養うための海外研修なども活発に進めております。

デンマークとの看護研修も41年を迎え、2015年夏にデンマークで、東海大医療技術短期大学との交流41周年記念式典が催され、デンマークに研修で行った学生と教員が参加しました。そして、その後も続いております。

この冊子は、2015年度の活動結果をご報告するものです。このような形での情報公開は本学にとって当然の責務であり、現代における大学のあり方を考える上で極めて重要であると考えます。皆様におかれましては是非この年報にお目を通していただき、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

2016年12月

東海大学医療技術短期大学
学長 灰田 宗孝